

教科名	保健体育	科目	保健	週授業時間	1 時間
-----	------	----	----	-------	------

1. 教科書および副教材・参考書

教科書：最新中学校保健体育（大修館書店）

副教材：最新中学校保健体育ノート②、最新中学校保健体育ノート③（大修館書店）

2. 授業の目標および内容

【 障害の防止 】

障害の発生には様々な要因があり、それらに対する適切な対策によって障害の多くは防止できること、応急手当は障害の悪化を防止することができることを理解できるようにする。また、包帯法やAED(自動体外式除細動器)の使用を含む心肺蘇生法などの応急手当ができるようにする。さらに、危険を予測し、その回避方法を考え、それらを表現できるようにする。

【 感染症の予防と健康を守る社会の取り組み 】

感染症は、病原体が主な要因となって発生すること、また、感染症の多くは、発生源をなくす、感染経路を遮断する、主体の抵抗力を高めることで予防できることを理解できるようにする。健康の保持増進や疾病の予防については、課題を発見し、その解決に向けて思考し、判断するとともに、それらを表現できるようにする。

【環境の健康への影響】

人間の健康は、個人を取り巻く環境から深く影響を受けている。健康を保持増進するため、心身の健康に対する環境の影響について理解できるようにする。また、健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現できるようにする。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 なし	二次 7月	一次 なし	二次 1 2月	期末 3月
学力試験	第 1 回 なし		第 2 回 なし		第 3 回 なし

定期試験：試験時間は30分、各学期末試験を実施します。

4. 課題・補習について

- ・課題：特になし。
- ・補習：実施しない。

5. 評価の視点

- ・筆記試験（100点満点）と授業態度・提出物を総合的に判断し、評価点を算出する。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	けがの防止と応急手当	<ol style="list-style-type: none"> 1. けがの原因と防止 2. 交通事故の実態と原因 3. 交通事故の防止 4. 自然災害によるけがの防止 5. 応急手当の意義と基本 6. 心肺蘇生法の流れ 7. 心肺蘇生法～実習～ 8. 止血法、包帯法、固定法 	
2	感染症の予防と健康を守る社会の取り組み	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症と病原体 2. 感染症と体の抵抗力 3. 感染症の予防 4. 性感染症とその予防 5. エイズとその予防 6. 保健機関とその利用 7. 医療機関とその利用 8. 医薬品の正しい使い方 	
3	環境の健康への影響	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境の変化への体の適応 2. 気象情報の適切な利用 3. 快適で能率の良い環境 4. 室内の空気の汚染と換気 5. 衛生的な飲料水の供給 6. し尿とごみの処理 7. 災害と環境 8. 私たちの生活と環境問題 	